

令和6年1月17日
庄内総合支庁

庄内支庁記者会 各位
(管内報道関係機関 各位)

庄内の食について学んだ大学生が考案！ 庄内柿の干し柿を使ったメニューを提供

庄内総合支庁では、地元の大学生を対象に庄内地域の多彩な食材や豊かな食文化を紹介し、庄内の「食」の魅力について理解を深める体験事業を令和4年度から実施しており、今年度は「旬の食材 味わいキッチン」と題し、東北公益文科大学サークル「Praxis」*と連携して庄内産食材の体験学習や郷土料理の実習を行ってきました。

これらの体験や学習を踏まえ、Praxisが「食の都庄内」親善大使の土岐正富氏の助言を受けてメニューを考案し、このほど一般向けに提供することとなりましたので、取材くださるようお願いいたします。

※東北公益文科大学サークル「Praxis」について

・酒田市日向地区の「日向里かふえ」で毎月第3土曜日に店長を担当し、同地区で育てられた作物などを使った料理メニューを提供するなど、同地区をフィールドに地域住民と一緒に課題解決に取り組んでいる。

- 日時** 令和6年1月20日（土）午前11時から午後2時まで
- 場所** 日向里かふえ（酒田市上黒川家ノ東19-2 日向コミュニティセンター内）
- 内容** 庄内柿の干し柿づくしランチ 1,000円
(干し柿をふんだんに使ったパスタ、カプレーゼ*、どら焼きのセット)
※カプレーゼとは、トマト、モッツアレラチーズ、バジルを使ったイタリアのサラダ
- その他** ランチの提供にあたっては、1月17日（水）までに日向コミュニティセンターに予約が入った食数のみ販売することとしています
- 協力** 「食の都庄内」ブランド戦略会議
(鶴岡市、酒田市、三川町、庄内町、遊佐町及び庄内総合支庁で構成)



問合せ先
産業経済部 地域産業経済課
担当 農産物利用拡大・調整専門員 疋田 志乃
電話 0235-66-4723
報道監 総務企画部長 渡辺 亘